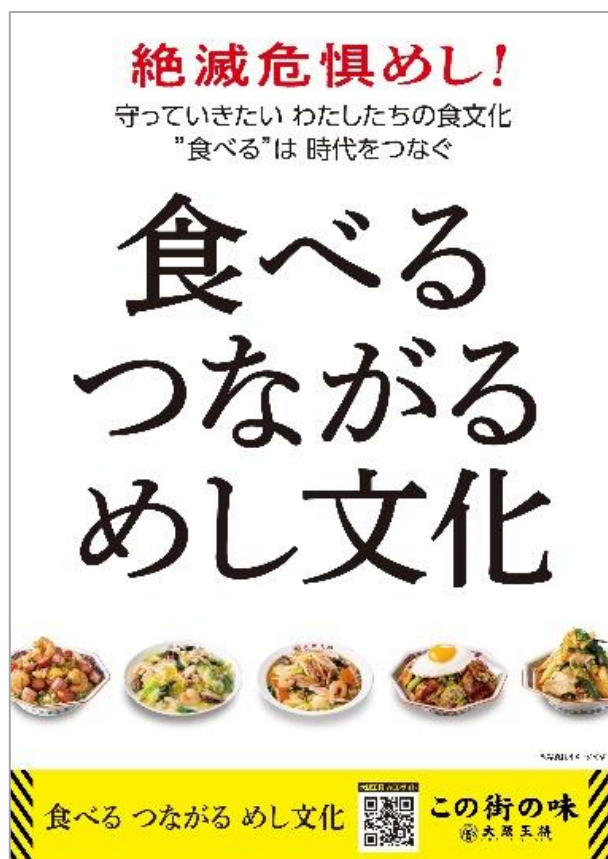


地域で愛されてきた味を未来へつなぐ
絶滅危惧めし第三弾「山賊チャーハン」
8月18日(木)より期間限定発売



一般的には知られていないけれども、その地域では、とてもポピュラーで多くの人に親しまれている料理。

このような料理は、自由度が高く、口承されてきたものも多いため、一度廃れてしまうと、再現が難しく、時代の中で消えてしまう可能性が高くあります。街中華の場合は、その味をつなぐ人がいないという、後継者問題も深刻です。

地元の人にとって慣れ親しんだ味。

その土地の食文化がなくならないように 未来につないでいきたい。

食べつないでいくことで、食文化を守っていこう。

大阪王将では、食べつないでいきたい「その土地の食文化」を、「絶滅危惧めし」というシリーズで展開。地域共生をテーマとしたメニューの開発・販売を2022年4月から始めました。

第三弾となる今回、長野県松本市・塩尻市を中心に親しまれている“山賊焼き”をチャーハンの上に乗せた『山賊チャーハン』を、2022年8月18日(木)から期間限定で発売いたします。



■商品概要

・商品名:『山賊チャーハン』

※スープつき(お持ち帰りの場合、スープはつきません)

・販売価格:780 円(税込)

※餃子セットは西日本 1,020 円(税込)、東日本 1,040 円(税込)

・販売期間:2022 年 8 月 18 日(木)~10 月 2 日(日)予定

・販売店舗:国内の大阪王将(一部店舗を除く)

※販売店舗につきましては、お手数ですがお近くの店舗までお問合せください。

・商品説明:大判の鶏もも肉をにんにく、生姜を効かせた醤油ベースのタレに漬け込み、片栗粉をまぶして揚げた「山賊焼き」を、ほんのり豆板醤をきかせた卵チャーハンの上に豪快に盛り付けた一品。ザクザク食感の衣、ジューシーな肉とチャーハンが絶妙にマッチし、ボリューム満点です。

■長野絶滅危惧めし

山賊焼きは、長野県松本市・塩尻市を中心に、食堂や家庭で親しまれている料理ですが、名前は知られていても、実際に食べたことのない人もいます。

地域をこえて、より多くの方々に食べていただきたいと考え、長野絶滅危惧めしとして販売いたします。

<https://www.osaka-ohsho.com/>

＜本件に関するお問い合わせ先＞
株式会社イトアンドホールディングス
マーケティング戦略部 広報 PR グループ 半田
TEL:03-5769-5050 E-mail:eat-press@eat-and.jp